



## 視察報告

立憲・国民・無所属の会さいたま市議団は、さいたま市への政策提言を行うため、

政務活動費を使用した視察を適宜行なっています。

視察を通じ、どんな知見が得られ、

それをさいたま市にどのように反映していくかについて市民の皆様への説明責任を果たすべく、

本ホームページ上で視察報告を公表します。

「会派合流・会派名変更前のデータも公表しています。」

2010/09/28

### 【民主党 さいたま市議団】新治ファミリーランド・六日町山の家視察報告

#### ①新治ファミリーランド

【視察日】7月13日（火）

【参加者】高木まり 阪本克己 土井裕之 丹羽宝宏 細川邦子

【対応担当者】センター長（首都圏建物サービス協同組合＝指定管理者）

有限会社高山観光大使総支配人（指定管理者に対するアドバイザー）

【今後の運用を考える上での課題】

・まだ新しく、手入れも良くきれいな施設なので、ファミリー層を中心に人気が高いのは良いことであるが、どうしても、就学児がいる家庭ということになると、土日と夏休みに利用が集中する為、それ以外の日の空室傾向がいかんともしがたい現状は問題。  
・施設もきれいであるが、立地も、周辺に少し車で足をのばせば見所のある観光資源があり、保養施設としての価値はあると感じた。

・指定管理者は、高山観光大使という、現地に詳しくレジャー産業にノウハウのある民間からアドバイスを受けている為、有効な運営がなされていると見受けられた。しかし、それでもなお、利用者の料金収入だけではまかないきれぬわけではなく、約700万円の税が投入されている。この税負担を続けて今後も保養施設を維持し続けることが、これからの時代に許されるかというのが、最大の論点になるう。

・きれいで人気のある施設である為、もう少し利用料をあげて収支を改善しては思ったが、同様の施設の料金設定に詳しい指定管理者の話によれば、上げてしまうと、他施設に比べて当該施設のみが割高になってしまい、利用者の現象が予想されるとのこと。収支の改善という点では、なかなか打つ手がなさそうなので、税補填の上で、維持する価値のある施設であるかどうか、最大の争点となるう。

#### ②六日町山の家

【視察日】7月14日（水）

【参加者】高木まり 阪本克己 土井裕之 丹羽宝宏 細川邦子

【目的】

旧与野市から受け継いだ市の保養施設として、さいたま市が直営で運営を続けているが、1人当たり9000円近くかかるコストのうち半分が公費で賄われている。民間でも低コストで良質な同種のサービスが提供されている昨今、議会においても本事業の存在意義や運営改善についての議論が多々なされ、施設の経営・運営の改善、あるいは事業の存続自体をも再考すべき段階にきていると言われる。そこで、本事業が仕分けの対象に上がることを鑑み、施設の現状を視察し、本事業の今後の方向性を見出す一助とする。

【成果・感想】

建物自体は簡易宿泊所仕様であるため生徒・学生等の合宿形態での利用に適しているものの、高齢者等が滞在できる保養施設としては構造的に不向き。階段高が高い上に、エレベーターがなく健康体でも館内の移動には疲れる。施設内の掃除などの手入れは行き届いているが、カーテン、畳、調度などに極端に補修を要する部分が見受けられる。ただし、財政面で厳しいらしい。全体的に殺風景でサービス業として雰囲気欠ける。庭に花畑を作りその花を館内に飾るなどの気配りによる雰囲気アメニティーの向上くらいは図れるはず。食事は特色がなく味も合格ラインには程遠い。この問題は早急に改善すべき。・・・と、種々の課題が山積していると見受けられる。また、地元の諸資源をプラス要素としてうまく活かす企画力が問われているが、そのための人材はどうか。最低限ITを活用できないと難しい。いずれにしても、どのような市民がどのようにこの施設を活用し満足しているのかをじっくり調査する必要性を強く感じる。その上で税金を投じる意義と効果の検証をできるだけ早期に行うべき。ただし、建物の構造的課題は否めず、その施設のハード面に更なる予算を投じることには懐疑的。